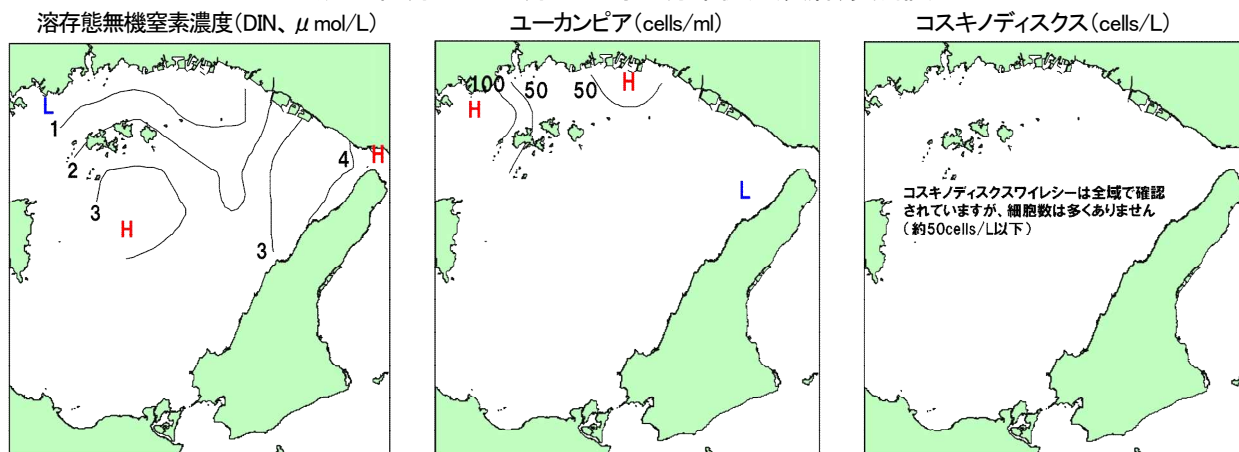


※1: 数値はすべて表層の値です。2: 調査地点は、沿岸東部 11 点は▲、沿岸西部 12 点は●で表示しています。

## 平成30年1月31日～2月1日の水平分布状況(表層、実測値)



\* Hは濃度又は密度が高く、Lは低いことを示しています

### 播磨灘における今後の栄養塩等に関する動向見込み

播磨灘北部沿岸域(高砂以西)では、小型珪藻(キートセロス)が出現しています。同海域では、前回の調査時に比べてユーカンピアゾディアクスの出現数が増加しています。今後の動向にはご注意ください。コスキノディスクスワレイシーは、全域で確認されていますが、栄養塩濃度の動向に大きな影響を与える数ではありません。

播磨灘北部沿岸域(高砂以西)では、表層のDIN濃度が低く、 $1\mu\text{mol/L}$ を下回っている海域があります。家島諸島以南及び東部海域のDIN濃度は、概ね $2\mu\text{mol/L}$ 以上を維持しています。

大阪管区気象台の週間天気予報では、降水量は平年並とされています。海域全体の短期的な栄養塩濃度の推移は、現状維持又はやや低下傾向と考えられます。

### 週間天気予報 気象庁2月1日16時32分発表 ※気象庁ホームページより転載

向こう一週間(2/2～2/8)の近畿地方は、北部では気圧の谷や寒気の影響で曇りや雪または雨の降る日が多い見込みです。中部や南部では気圧の谷や寒気の影響で雲が広がりやすく、雪の降る所があるでしょう。なお、5日から6日頃にかけては、寒気の影響によっては北部で大雪となるおそれがあります。

最高気温は、明後日(3日)にかけては平年並ですが、その後は平年より低く、かなり低い日がある見込みです。最低気温は、平年並か平年より低いでしょう。

降水量は、平年並の見込みです。

### その他の情報

- ・岡山県の調査(1/23)では、日生沿岸でDIN(表層)が $0.0\sim 1.1\mu\text{M}$ でした。大型珪藻のコスキノディスクスは $10\sim 20\text{cells/L}$ 、ユーカンピアは $0\sim 30\text{cells/ml}$ 確認されませんでした。
- ・香川県の調査については、以下のURLから参照してください。

<http://www.pref.kagawa.jp/suisanshiken/jyouhou.htm>

※栄養塩の単位： $\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at/L} = \mu\text{M}$

### 【今後の予定】

- ・平成30年4月上旬まで毎月3回程度(上・中・下旬)の発行を予定しています。
- ・次回は平成30年2月9日頃に発行予定です。
- \*この情報は、ホームページでも見ていただけます。以下のURLにパソコン等からアクセスして下さい。  
<http://www.hyogo-suigi.jp/>